

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和2年4月30日(2020.4.30)

【公開番号】特開2017-217914(P2017-217914A)

【公開日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-048

【出願番号】特願2017-109114(P2017-109114)

【国際特許分類】

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 11/322 (2014.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 M 5/00 1 1 2

C 0 9 D 11/322

B 4 1 M 5/00 1 2 0

B 4 1 J 2/01 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

顔料を含有する水不溶性ポリマー粒子、及び水を含む水系インクを記録媒体上に吐出して記録するインクジェット記録方法であつて、

該顔料が、C.I.ピグメント・レッド177、C.I.ピグメント・レッド254、C.I.ピグメント・グリーン7、C.I.ピグメント・グリーン36及びC.I.ピグメント・ブルー15：6から選ばれる1種以上であり、

該粒子を構成する水不溶性ポリマーが、(b-1)イオン性モノマー由来の構成単位と、(b-2)疎水性モノマー由来の構成単位と、(b-3)グラフト鎖を形成し得るモノマー由来の構成単位とを含み、

該水系インクにおける水不溶性ポリマーに対する顔料の質量比〔顔料／水不溶性ポリマー〕が、30/70以上90/10以下であり、

該記録媒体と純水との接触時間100m秒における該記録媒体の吸水量が0g/m<sup>2</sup>以上10g/m<sup>2</sup>以下である、インクジェット記録方法。

【請求項2】

前記グラフト鎖がポリアルキレンゲリコール鎖及びポリスチレン鎖から選ばれる1種以上である、請求項1に記載のインクジェット記録方法。

【請求項3】

前記(b-3)モノマーが、芳香族基含有マクロモノマーとポリアルキレンゲリコールマクロモノマーとの併用である、請求項1又は2に記載のインクジェット記録方法。

【請求項4】

前記(b-1)モノマーが、アクリル酸及びメタクリル酸から選ばれる1種以上であり、前記(b-2)モノマーが、脂肪族アルコール由来の炭化水素基を有する(メタ)アクリル酸エステル及び芳香族基含有モノマーから選ばれる1種以上である、請求項1～3のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

**【請求項 5】**

前記水不溶性ポリマーの酸価が30mgKOH/g以上150mgKOH/g以下である、請求項1～4のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

**【請求項 6】**

前記水不溶性ポリマーの重量平均分子量が5万以上50万以下である、請求項1～5のいずれかに記載のインクジェット記録方法。

**【請求項 7】**

前記記録媒体がフィルムである、請求項1～6のいずれかに記載のインクジェット記録方法。